

A03a 海外の大型光赤外スペース望遠鏡計画の現状と可能性

小林 尚人、大坪政司（国立天文台）

世界の光赤外の大型スペース望遠鏡計画は、基本的に2010年打ち上げ予定のNASAのJWST (James Webb Space Telescope : 旧名称 NGST) を中心にすすんでいる。本講演では、JWST とその装置を中心に海外の計画を概観すると同時に、技術的 / 科学的にどのような *alternative* が可能かについて議論する。

また、日本の天文学者が、このセッションにおいて次世代の光赤外計画を考えるに当たり、指針となるよう地上大型望遠鏡と対比したときのスペース望遠鏡の技術的 / 科学的な利点と欠点をまとめる。